

# データを 読む

## 事業所数の変化を見る

1年と2006年の事業所数の変化です(総務省企業統計調査より)。9人以下の規模の事業所が多く、それに比べて50人規模以上の企業が増す。ただ2004年の簡易調査分のデータ(下記シ参照)も見ると、2001年から2004年まで全事業所が減少しています。2004年から2006年で伸びた企業、またその関連の情報系企業の10人以上の規模の企業が増加した反映と推察

結果が発表されるのは2011年ですが、1996年の時と同じように、全ての規模で減少が予想さらに、4人以下の規模の事業所の減少が最大。これは疑いの余地がないと思われます。それらの事業所は、10~19人の事業所と比べて廃業率が高く、新設率が約8%低い状況(表2)から予想

です。個人企業は396,880社12.7%減、法人企業16,740社0.6%減と、その格差は明らかで存続率には差がないので、法人数も新設

されていることがわかります。規模の個人企業が新設されにくい時代を迎えようことができます。

企業統計調査についての詳細は総務省統計局ページをご覧ください。http://www.stat.go.jp/data/

2001年・2006年の事業所数および増加数・増加率

業種及び規模	2001年		2006年	
	事業所数	増加数	事業所数	増加率
全業種(除く)	5,732,859	-413,021	5,319,838	-7.2%
A	2,736,197	-398,896	2,337,301	-14.5%
B	2,996,662	-24,125	2,972,537	-0.8%
4人	3,487,042	-317,367	3,169,675	-9.1%
9人	1,096,825	-78,960	1,017,865	-7.2%
19人	625,967	-18,979	606,988	-3.0%
29人	211,903	-1,811	210,092	-0.9%
49人	149,583	-1,873	147,710	-1.2%
99人	93,131	1,500	94,631	1.6%
199人	26,029	581	26,610	2.2%
299人	9,740	527	10,267	5.4%
499人以上	10,794	924	11,718	8.6%
廃業者のみ	5,749	-154	5,595	-2.7%

2006年の存続・新設・廃業事業所数と2001年事業所数に対する比率

業種及び規模	2006年		
	存続事業所	新設事業所	廃業事業所
全業種(除く)	4,264,074	1,055,764	1,743,583
A	2,216,222	524,883	896,941
B	2,131,899	530,881	846,642
4人	2,248,023	789,417	1,168,679
9人	794,209	302,316	312,483
19人	445,024	177,953	163,423
29人	151,268	59,623	49,028
49人	100,817	39,732	30,748
99人	60,863	23,258	18,337
199人	27,421	8,968	6,986
299人	7,323	2,467	1,930
499人以上	7,783	3,009	1,824
廃業者のみ	3,269	2,500	2,748

## 新商品・新サービス紹介

高齢者対象の引越サービス  
一般貨物運送・引越事業を行うセイコー運輸(宮高豪専務、大阪同友会会員、☎〇六六六八二一三五九)は、介護の必要な高齢者を対象に、ホームヘルパー有資格者が作業チームに加わる引越サービス「シルバークラウド」を展開している。



高齢者対象の引越サービス

(大阪)



個人用・小型の電磁波低減装置  
株式会社eウインテック(代表取締役社長、青森同友会会員、☎〇一七五二一六三一三八八五)は、電磁波低減装置「ノンドライON E」の販売を開始した。従

来の「ノンドライ5」(一台でパソコン五台用)を顧客の要望にこたえて個人でも使える小型・低価格品として商品化。パソコン、OA機器から発生される電磁波を電源部で低減。目に見えない不快な空間電磁波の改善は、快適な職場をつくり、作業効率を高め、ワークライフバランスの取れた企業を創出できるという。

操作性・安全性に配慮した名刺裁断機  
名刺作成システムを製造販売しているイトック

「カットマン」は、高度な裁断技術に加え、機器の操作性や安全性にも十分留意して開発。特別な技能を必要とせず、誰でもプリンターで出力された名刺用紙を、名刺サイズにきれいでスピーディに裁断できるのが特長。名刺百枚を四十秒で裁断できる。価格は五十四万八千円(税別)。

「カットマン」は、高度な裁断技術に加え、機器の操作性や安全性にも十分留意して開発。特別な技能を必要とせず、誰でもプリンターで出力された名刺用紙を、名刺サイズにきれいでスピーディに裁断できるのが特長。名刺百枚を四十秒で裁断できる。価格は五十四万八千円(税別)。



二月十三日、今年で二回目となる「八尾ロボットフェア2010」が、八尾市内で開催されました。不況感が漂い、開催を見合わせる提案も出るなか、各自自治体や関連する協力経済団体、地域住民の期待の声に開催を断行。午前はロボット操作体験と競技出場ロボットの披露、午後から競技が行われました。

## 八尾ロボットフェア2010

### モノづくり企業と子どもが合同チーム 大阪

学チームや日本でのロボットコンテスト出場を熱望していたベルの大学チームなど、十チームが参加。それぞれ工夫と個性を生かした魅力溢れるロボットたちが登場しました。田中誠太・八尾市長のあいさつの後、直径十センチのマスの中に「地元の大和川に見立てた川ゾーン」を配置。四種類の「資源ごみ」を置き詰め、三分間で回収。難易度に合わせて設けた得点を競い合いました。同友会会員が加わるチームが健闘、準優勝となり参加者をわかれました。

このフェアは、ロボットへの関心はもろろん、市内のモノづくり企業の存在と技術力を知るよい機会となりました。

# 広告

## 顧客開拓に最適! 新たなビジネスモデル



## 企業の立ち位置を明確に

### 21世紀型中小企業づくりへの挑戦 企業変革支援プログラム ステップ1

「企業変革支援プログラム ステップ1」は、同友会の「三つの目的」や「中小企業における労使関係の見解」「21世紀型中小企業づくり」のエッセンスを抜き出し、それらを企業変革のために必要な要素として整理分類し、企業の成長発展を図るものとして使えるよう、まとめ上げられたものです。みなさんもこの「ステップ1」を活用してさらに同友会で学び、不況に負けない強い企業づくりを行いましょう。

